

# 長清水地区災害復旧事業現地説明会に関する概要

件名	長清水地区災害復旧事業現地説明会(長清水川・国道398号長清水橋・長清水漁港(町))
日時	平成 24 年 9 月 5 日 (水) 18:00 ~ 19:15
場所	寺浜地区集会所
出席者	南三陸町志津川 長清水地区住民 (約30名)出席

**概要**

1. 説明会の目的  
 長清水地区において気仙沼土木事務所と南三陸町役場が各々管理する長清水川、国道398号及び町道等の公共土木施設及び長清水漁港がありますが、昨年の大震災により甚大な被害を受けました。よって災害復旧事業申請を行い、現在復旧施設の設計を進めています。その設計について大方の概要がまとまってきたため、地域住民の方々に災害復旧内容を説明し、各事業への御理解と御協力を求めました。

2. 住民からの質問・意見

①堤防の高さは今次津波に対応したものか？  
 ②いつ頃工事着手予定か？  
 ③河口の漁港物揚場が狭くならないよう国道を山側へ移動できないか？  
 ④河川右岸側下流に地域で設置した小屋があるが移設費の補償対象となるか？  
 ⑤右岸の堤防から清水寺への進入路について考慮してほしい。

3. 気仙沼土木事務所からの回答

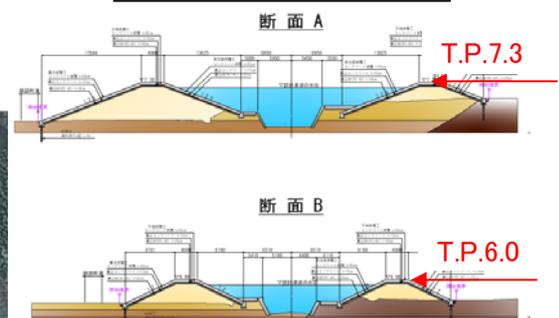
①数十年～百数十年に一度程度の比較的高い頻度で起こる津波を対象としています。具体的には明治三陸沖地震津波等を想定しています。  
 ②平成25年4月頃から工事に着手する予定です。  
 ③構造基準上可能な限り山側へ移動させておりこの位置が限界です。  
 ④事業の影響により移設等が必要なものについては対象となります。  
 ⑤今後詳細な検討をして再度説明したいと思います。また、町道、橋梁、樋管の位置についても今後関係機関と協議の上で改めて説明する予定です。



長清水川 航空写真



長清水川 標準断面図



説明会の状況